

実ナルモ今後ノ慶置ニ関シ言明スル能ハス何
レ本部ニ於テ意見ヲ決定シ発表スベキニ在リ
諸君此際自重職務ニ従事セラレタモ官憲
ニ乗務員余ヲ危険視スル如クモ艱難ヲハ諒解
ノ期アルヘシト極メテ穏健ノ談話ヲ支ハ津京
ニタリ。而ルニ一方当局ハ余員ニ対シ脱会ノ勸
告ヲ試ミタル結果大勢脱会ニ傾キ十九日晝
ニ至リ八十名ノ脱会申出者ヲ見尚脱会
セントスルモノアリ結局当局支部「解散スルニ
至ルヘキ状況ニ在リ」
(長野縣)

直江津支部ニ於テハ續々脱会者ヲ出シツ
ツアリ十七日支部員中最モ強硬ノ態度ヲ
執リ来レル四名ヲ除ク外全部脱会スルニ至

レルヲ以テ全機関庫主任ハ右四人ノ父兄或ハ
妻女ニシテ懇説セシメタル結果内三名ハ之ヲ諒
トシ今後斯ル事件ニ再ハ主謀者タラサルコ
トヲ誓ヒ今時ニ脱会スルニ至リ翌十八日全庫
乗務員控室ニ直江津支部解散ノ旨ヲ掲
示シ爰ニ全ク解散結ヤセリ(新ノ潟縣)

(三)大日本機関車乗務員会ノ秘密會議

二十二日會長田中利三郎方ニ秘密會
議ヲ開キ支部長及新津解職者三名ニ未
會會議ニ列リ左記申合散會

(一)書記松延繁次ニ関スル件

世上種々ノ風評アリ今在ハ一切外部ニ対スル
交渉ヲ為サシメサルコトニ專ラ雜誌編輯ニ從